NEJM 勉強会 2004 第 14 回 04/10/06 実施 B プリント 担当:春原 光宏 (sunohara-tky@umin.ac.jp)

Case 23-2004: A 50-Year-Old Woman with Low Oxygen Saturation(Volume 351; 4: 380-7)

酸素飽和度低下を認めた 50 歳女性

[Problem List]

- #1 子宮筋腫 (エコー上子宮後壁粘液下に 35x30x41mm の筋腫を認める。)
 - #1-1 下腹部痛・月経不順・不正性器出血
 - #1-2 以前貧血を指摘・子宮長の延長・子宮内膜の前方偏移
 - #1-3 手術予定

#2 SpO2 低值

- #2-1 room air |CT SpO2 93% , nasal O_2 61 |CT 97%
- #2-2 両側とも同値。体位・運動による変化なし。
- #2-3 SpO2 と SaO2 の解離 (SpO2:94%, Fractional saturation: 89%, SaO2: 98%)
- #2-4 RR 26/min, PaCO2: 33mmHg
- #2-5 21 年前卵管結紮術後回復室内で咳とチアノーゼ
- #2-6 現在チアノーゼ、ばち指、浮腫はない。
- #2-7 呼吸器について
 - #2-7-1 聴診上呼気の延長
 - #2-7-2 TLC, TV, DL co: normal
 - #2-7-3 ほこりの多い職場に勤めていた際、喘息と診断(転職後寛解)
 - #2-7-3-1 喘息の家族歴あり。

#2-8 循環器について

- #2-8-1 心基部の収縮期駆出性雑音(to /)<以前より指摘
- #2-8-2 ECG | CT clock-wise rotation
- #2-8-3 心エコー上シャントは認められない。
- #2-8-4 III-L trace MR with slight calcification of the posterior mitral annulus, slightly dilated LA, trace PR, trace TR
- #2-8-5 PR97/min.
- #2-8-6 CHD の家族歴あり(+: 母が72 歳時 AMI)。

#3 BT 37.2

#4 肥満 (BMI 32, 153cm, 75kg)

#5 既往歷

27 年前(23y.o.);扁桃摘出術、21 年前(29y.o.);卵管結紮術。 最近高血圧を指摘(162/89 mmHg)、非定型的胸痛の既往あり。

#6 生活歴

プエルトリコ出身。

有害物質暴露歴なし。

#7 服薬歴

常用薬; atenolol(25mg daily), ibuprofen, iron supplement

その他; medroxyprogesteron acetate

<参考までに>

* RBC distribution width 赤血球粒度分布幅 *

基準値は 12-17 程度であるが、性別や年齢により変動。 特に小球性貧血の鑑別に有用であり、鉄欠乏性貧血や葉酸欠乏性貧血で増加し、サラセミアや慢性貧血で減少する。